

1 A たり

NO 1 2

三者面談が無事終了致しました。年末のお忙しい中、こちらからの一方的な計画に、ご都合をお合わせくださり誠にありがとうございました。

三者面談では、私の目から見た、学校での生徒一人一人の様子を、包み隠さずお話致しましたが、なんだか、お家での様子と異なり、「家では全然駄目なんですよ」と、学校でのがんばりが、なかなか信じられないという保護者の方が多かったですね。

「学校でがんばっているから、家ではあーなんだな（だらしがないということ）。」なんて、結論づけてくれる保護者の方も大勢でした。学校には、保護者がまったく想像していないほど頑張る我が子がいるということでしょう。

2日前、私自身、我が子の三者面談のためにM中に行きました。親の願い通りにいかないもどかしさ、担任の先生から見た我が子を教えてもらい、ちょっぴり失望。三者面談に臨む親の気持ちを痛いほど理解しました。

いよいよ、年末です。

来年も、保護者としてどう我が子を育てるか、一緒に考えていけたらいいですね。

良いお年をお迎えください。

知ったかぶりの罪

休日、息子とスポーツ店に出かけることを約束したにもかかわらず、午前中に遊びに行った息子はいつこうに帰ってきません。我慢しきれずに、妻に尋ねると、「S幼稚園のお遊戯会に出かけるって行ったよ。」という返事。なんで、中学生にもなって、幼稚園のお遊戯会を見に行くんだと、またも怒りがのぼってきます。約束の時間より5分遅れて帰ってきた息子に、いじいじと文句を言いながら、買い物に。お陰で、全然楽しくない買い物となりました。

あるお母さんが、三者面談で教室に入るときに、「わー、クリスマス！」と驚いてくれました。今、1Aの教室は、すっかりクリスマスバージョンの雰囲気になっています。学級活動の時間を見つけて、生徒たちと作りました。「先生、こんな感じでいい？」「クリスマスツリーをやり直していい？」なんて、すごく一生懸命です。

一体、生徒たちはどんな気持ちで作っていたのでしょうか。きっと、作ったものを教室に飾る、それ自体が楽しくてうれしかったのでしょうか。

教室という空間をどのようなものにするかは、生徒の心を安定させるためには、とっても大切なものです。学級がスタートしたときは、何も貼られていない、がら一んとした教室を、どのような

掲示物で、心楽しいものにしていくのか、頭を悩ませたりします。

“教室環境を整える”なんて言ったりしますが、この環境は1年限りの期間限定です。だからこそ、毎年同じ、どの教室に行っても同じというものではなく、ここで生活している、こども達の息吹を感じるようなものにしたいものです。

Kさんはイラストがとっても上手です。何も見ないで、アニメのキャラクターをどんどん描いてくれます。お陰で、教室のあちらこちらに、かわいく微笑みかけるキャラクターができあがっています。

わたしは、寝るときに必ずラジオをつけっぱなしにして寝る習慣があります。中学の受験勉強から、こんな変な習慣がついてしまいました。ラジオと比べて決してテレビが悪いメディアだなんていうわけではありませんが、ラジオというメディアは、目に見えない分、人々の右脳に働き、想像力をかき立てやすいのです。

実は、人は、本能として、聞くことよりも見ることの方を信頼しやすいやっかいな面があります。「人は見た目が9割」なんていう本も売っていますが、実はそういう面は否定できません。今年は、立派な？大人達の謝罪の映像が、日常のテレビに何度も映し出されました。多分、人々は、謝罪会見で話した内容よりも、その話しているときの態度、顔色、着ている服・ファッション、それらからの影響が大きかったはずです。想像力が乏しくなってきた分、映像から、そのまま判断するようになってきたのでしょう。

政治家が、選挙の時泣いたら、票が集まる”と真面目に言っているのも頷けます。

見る力は、大切です。でも、それよりももっと大切なのは、見えない部分を想像することだと強く感じています。

家で過ごす我が子から、学校で頑張っている我が子を想像することは難しいですね。それも、きっと、悪い方の我が子ではなく、人知れず頑張っている我が子、頑張ろうとしている我が子を、想像することはなおさらです。それでも、自分が知らない我が子がどこかにいるってことは、保護者

として心のどこかに留めておいた方がよいでしょう。

ふてくされた顔で、買い物からもどると、妻がさっきの続きを話してくれます。

「さっき電話があって、お遊戯会に誘ったのは、Aさんのお母さんなんだって。なんだか、その小さいお子さんが、おにいちやんがいつも遊んでくれて大好きだから、幼稚園のお遊戯会を見に来て欲しいってお願いしたんだって。」

我が子を知ったかぶりで怒ることの罪は、深いものです。

ご意見・ご感想をお願いします。

[戻る](#)